

はじめに

一般社団法人建設コンサルタント協会近畿支部が主催する研究発表会は、今年度で第 57 回を迎え、大阪科学技術センターにおいて事前申込不要の全面集合形式で開催します。ポスター発表については、今年度も土木学会関西支部と連携し、別日別会場で共同開催します。

建コン技術者による一般論文発表は、全 60 編と例年と変わらず多くの応募がありました。若手技術者によるポスター発表は、土木学会関西支部主催の「関西土木工学交流発表会」において、建コン 37 編・土木学会 32 編を、建設技術展 2024 近畿の会場（インテックス大阪）で開催します。今年度もインプレッシブポスター賞（来場者投票）を共同で選出・表彰することとしました。建コンとしては、学生のポスター発表に負けられない思いです。

昨年度に復活させた学生による論文発表は、12 編の応募をいただきました。大学研究室の先生・学生や、企業にきた学生インターンに各委員が働きかけた成果と考えます。研究発表会の会場には、来場した学生に建設コンサルタントの業務や職場の雰囲気を知っていただく建コン PR ブースを設けます。このような取り組みにより、学生の建設コンサルタント業界への理解や関心を深められると期待しています。

委員会報告は、昨年度と同様、「社会資産共有活動委員会」、「環境安全委員会」、「BCP 委員会」、「ICT 研究委員会」、「道路研究委員会」、「インフラメンテナンス研究委員会」、「河川研究委員会」、「働き方研究委員会」、「魅力発信委員会」、「高速道路委員会阪神高速 WG」にご参加いただき、日頃の活動をアピールしていただきます。

特別講演は、2 講演となります。一つは国土交通省近畿地方整備局技術調整管理官の川尻竜也様をお迎えして「建設コンサルタントをとりまく最近の話題」をご講演いただきます。もう一つは、京都大学防災研究所の松島格也様をお迎えし、「災害に対するレジリエンスと経済評価～持続可能ななりわいの再構築に向けて～」をご講演いただきます。当日会場で聴講できなかった方も、後日、建コン近畿支部ホームページにおいて期間限定で動画公開しますので是非ご視聴ください。

結びにあたりまして、土木学会との連携など新たな取り組みの実施を通じて、大学・学生と建設コンサルタントの交流がますます活発化し、ひいては業界全体の発展に寄与することを切に願います。最後となりますが、研究発表会にご参加くださった皆様、論文執筆発表者の皆様、特別講演を快くお引き受け頂きました皆様、審査員の皆様、たくさんお手伝いいただいた近畿支部事務局の皆様、企画準備いただいた各委員会の皆様、研究発表会の相談に乗っていただいた企画部会の皆様、共催に尽力いただいた土木学会の皆様、そして準備に 1 年間もの時間を割いて頂いた研究発表委員会の皆様に、心から厚く御礼を申し上げます。

令和 6 年 10 月

令和 6 年度 研究発表委員会
委員長 近藤 浩治